



初代国立劇場  
さよなら公演

未来へつなぐ国立劇場プロジェクト



第一部  
午前11時開演  
碁  
たいへい  
き  
しら  
いし  
ばなし  
田植の段 逆井村の段

第二部  
午後2時15分開演  
碁  
たいへい  
き  
しら  
いし  
ばなし  
寿柱立万歳  
ことぶきはしらだてまん  
浅草雷門の段 新吉原揚屋の段

第三部  
午後5時15分開演  
奥州安達原  
おうしゅうあだらがはら  
朱雀堤の段 敷妙使者の段  
矢の根の段 袖萩祭文の段  
貞任物語の段 道行千里の岩田帯

人形浄瑠璃



「碁太平記白石噺」傾城宮城野 撮影=二階堂健

令和4年

9月3日(土) ≫ 20日(火) ※8日(木)は休演 各部休憩がございます 字幕表示がございます

ご観劇料(各部・税込) ※学生・障害者の方は割引あり  
1等席 7,000円 / 2等席 6,000円  
通し割引[第一部+第二部](1等のみ) 13,000円

予約開始=8月14日(日) 午前10時

【電話】国立劇場チケットセンター [午前10時~午後6時]

0570 (07) 9900 03 (3230) 3000 [一部IP電話等]

【インターネット】国立劇場チケットセンター [検索](#)

窓口販売開始=8月15日(月)

(チケット売場 午前10時~午後6時)

※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

主催：独立行政法人日本芸術文化振興会

東京・半蔵門



国立劇場

小劇場



JAPAN CULTURAL EXPO

団体予約受付中! 03 (3265) 6751  
お早めに営業係へ  
10名様以上のグループより承ります  
(平日午前9時30分~午後6時15分)

新型コロナウイルス感染予防の対策に、ご理解とご協力をお願いいたします。  
詳細はホームページをご覧ください。

第一部 午前11時開演(午後1時35分終演予定)

# 五十二年ぶりの復活! 紅涙を絞る悲劇と 英傑たちの勇壮な活躍

## 碁太平記白石噺

奥州白石(宮城県)の姉妹が亡父の敵である劍術指南の侍を討ち果たした事件を劇化し、江戸幕府に反抗を企てた由比正雪をモデルとした軍略家の活躍を軸とした物語です。第一部は事件の発端から、宇治兵部助常悦(実説は由比正雪)の登場に至る、五十一年ぶりの上演となる「逆井村の段」までを上演し、第二部の江戸篇につなげます。通し狂言の上演、稀曲の伝承を目的としてきた国立劇場ならではの企画です。

奥州白坂宿(福島県)近くの逆井村で代官志賀台七は百姓与茂作を手討ちにします。騒ぎに駆け付け理不尽な手討ちを責める村人たちに、台七は自分が斬ったのではないと言ひ張ります。大きな悲しみに打ちひしがれる娘おのぶたち遺族は、先日から泊めている旅の浪人をその下手人と疑います。貧家が悲しみに暮れる前半から、後半は剣豪と軍略家が肝胆を照らし合う勇壮な展開となる稀曲「逆井村」をこの機会に是非お楽しみください。



第二部 午後2時15分開演(午後4時30分終演予定)

# 「二代目国立劇場」建設を前に 寿柱立万歳

家屋を建てる際、初めて柱を立てる儀式「柱立」。太夫と才三が、門口で小鼓と扇を片手に柱立を披露し、家々の繁栄を祈りつつ、賑やかに舞います。このおめでたい演目で、いよいよ建て替えに臨む国立劇場の前途も祝します。

## 舞台は江戸へ 仇討ちへ誓いを固める姉妹

## 碁太平記白石噺

第一部で幼いながらも気丈に仇討ちへの決意を示したおのぶは奥州から江戸へ出て、吉原の廓で宮城野と名乗り傾城をしている姉に再会します。宮城野は父の非業の最期を知り、嘆き悲しみ、姉妹手を携えての仇討ちに向かおうとするのですが……。盛り場浅草雷門での珍騒動、絢爛たる吉原揚屋に現れた田舎娘おのぶの不釣り合いな姿、そして悲嘆にくれる宮城野の哀感、姉妹を見守る揚屋の亭主惣六の心配りと、洒落た劇的展開と様々な情感が織り込まれた名作です。



第三部 午後5時15分開演(午後8時40分終演予定)

# 壮大なスケール 安倍一族の逆襲と 涙を誘う母娘の哀愁

## 奥州安達原

朝廷と対立した奥州の豪族・安倍頼時が源頼義・義家親子に滅ぼされた「前九年の役」を基にし、頼時の遺子の貞任・宗任兄弟が安倍家再興と奥州独立をめざして闘いを挑むという壮大な物語です。

皇弟・環の宮が失踪し、その守役である平兼俊は責任を問われ進退窮まっています。また、兼俊の娘・袖萩は不義のため勘当され、落ちおれた身となります。そんな親娘が偶然に出逢いますが、兼俊は袖萩の夫が逆賊で環の宮の失踪に絡んでいる安倍貞任であることを知って驚愕します……。雪降る夜、寒さに凍えながら三味線を弾いて親に詫言を乞う袖萩の哀愁、義家への復讐を期しそれぞれの方法で忍び寄りんとする貞任・宗任兄弟の執念と、息をもつかせぬ展開となる大作にご期待ください。また、環の宮探索のため奥州への旅路を歩む義家の家臣・生駒之助と恋絹夫婦の様子を描いた道行が彩りを添えます。



### ご来場されるお客様へのお願い

- ご入場の際、サーモグラフィーによる検温を行います。発熱等の症状がある場合、入場をご遠慮いただけます。
- 列にお並びの際は、他のお客様との間隔を空けてください。
- 必ずマスクを着用願います。ワクチン接種済みの方もマスクをご着用ください。
- 客席、ロビー等での会話、舞台への掛け声等はご遠慮ください。
- 手洗いと手指消毒にご協力ください。
- 出演者へのプレゼント、入り待ち、出待ち、楽屋見舞等はご遠慮ください。

### 国立劇場託児室

月・水・土・日・祝日に開室/事前のご予約をお願いします。(現在、受け入れ人数を制限しております)  
料金 [0~1歳] 2,200円/[2~12歳] 1,100円(税込)  
ご予約・お問合せ 株式会社明日香 <https://www.g-asuka.co.jp/event-hoiku/>  
0120-165-115 [受付時間] 平日午前9時~午後5時

伝統芸能を未来につなぐ  
**くろごちゃんファンド(国立劇場基金)**  
~国立劇場各館の事業に皆様のご支援をお願いいたします~  
お問合せはこちら ▶▶ 03-3265-6719 [くろごちゃんファンド](#)

令和4年 9月3日(土) - 20日(火)

※8日(木)は休演 各館休演がございます 字幕表示がございます

予約開始 8月14日(日) 午前10時

【電話】国立劇場チケットセンター [午前10時~午後6時]  
**0570-07-9900** 03-3230-3000 (一部IP電話等)

【インターネット】  
国立劇場チケットセンター

■窓口販売開始 8月15日(月) (チケット売場 午前10時~午後6時)  
※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

◎ご観劇料(各部・税込)=[1等席] 7,000円/[2等席] 6,000円  
学生 [1等席] 4,900円/[2等席] 4,200円  
通し割引[第一部+第二部] (1等のみ) 13,000円

※障害者の方は2割引です。また、車椅子用スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。  
※出演者などの変更の場合はご了承ください。

■プレイガイド チケットぴあ <https://t.pia.jp/> e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>

東京・半蔵門 **国立劇場** 小劇場  
〒102-8656 千代田区半町4-1  
03-3265-7411 (代表)  
<https://www.ntj.jac.go.jp/>